

澄川の子

苫小牧市立澄川小学校
『生徒指導部だより』
No. 5
令和元年 12月 16日
生徒指導部

事故や被害にあわない楽しい冬休みにするために！

いよいよ冬休みですね。クリスマスやお正月など気持ちがウキウキするそんな楽しい冬休みでも、雪道での交通事故や落雪事故など危険はたくさんあります。また、万引きやいたずらなどはぜったいにしてはいけません。本当に楽しい冬休みにするために、つぎのきまりをお家でもたしかめてください。

★冬の道路には危険がいっぱい！ 滑りやすいので注意を！

大人にとってはやっかいな雪でも、子どもにとっては心おどらせるものです。冬場の道路の通行については、つぎの点について注意しましょう。お父さんやお母さんもいっしょに危険を予測してお子さんに注意・指導をお願いします。

- ①土手・塀・雪山の上は歩かない！（すべり落ちて車にひかれることも…）
- ②つららをとりに行かない！（大きな氷が落ちてきて大ケガすることも…）
- ③雪玉を道路へ投げない！（走ってきた車に当たることも…）
- ④横断歩道のあるところをわたり、ななめ横断はしない！
- ⑤道路にむかってソリすべりをしない！
- ⑥他人の家の敷地内に入らない！（苦情が来ています）

★不審者・変質者に注意を！

「不審者が出ました」という話は、相変わらず市内でも聞かれます。「おかしをあげるから」とか「このゲームを知っているかい？」とか「お母さんが呼んでいるから、すぐに車に乗って」などと、初めはやさしく話しかけてきます。また、子どもの名前を知っていて「～ちゃんだね」と近づいてくることもあります。知らない人にはぜったいについていけない！という強い気持ちを持ちましょう。

大事なお子さんを危険から守るため、家族みんなで「危険な場所、危ない時間帯」や「逃げ込めるお店、SOSの家」をチェックしておきましょう。防犯ブザーなどをもちせたり、保護者の方が送り迎えをしてあげたりするなど、万が一のことがないように十分備えておきましょう。

★冬休み中の生活、ここに気をつけよう！

①外出や遊びは、できるだけひとりでなく友だちと。「だれと」「どこへ」行くのかをお家の人に言って出かけましょう。

②暗い道や人通りの少ない道路はさけましょう。

③塾など夜間の外出時は、できるだけ送り迎えをお願いして安全対策をしましょう。

④被害にあいそうになったらすぐにその場から逃げ、大声で助けをもとめましょう。

⑤万が一、被害を受けた場合はすぐに110番通報を!

⑥お金の貸し借りや、おごったりおごられたりしてはいけません。

⑦買い物をする用事がないのにお店に入っははいけません。

※その他、お子様にかかわる心配な状況があった場合は、学校に報告をお願いします。



春に配付した「児童・生徒生活のきまり」や「澄川っ子の一日」を、ご家庭で、もう一度、一つ一つていねいにお子さんとお読みになり、確認・指導をお願いします。

★スマホやインターネットの利用の仕方に注意を！

最近では高学年に限らず、多くの子がスマホ、タブレット、通信機能の付いたゲーム機などでインターネットに接続しているようです。冬休み中は友だちと学校では会えない分、いつも以上にネットを通して連絡を取り合うことが多くなって来るかもしれません。

事件・事故にあわないためにも、フィルタリングの設定や使用のマナー、ルールをご家庭内で再確認してください。

※スマホは親の責任で持たせている。また、インターネットのSNS（LINE など）は親の責任のもと、利用させているという考えが必要です。子どもまかせにするのではなく、利用状況をしっかりと把握してください。

気をつけてね



事故や非行のない楽しい冬休みになりますように...